

問1	日本国憲法において、司法に対する民主的なチェックを行う仕組みとして定められた、最高裁判所の裁判官がその職務にふさわしいかどうかを国民が直接判断する制度を何といいますか。 （2019年 福島県公立入試 類似）			
	1. 裁判員制度	2. 検察審査会	3. 国民審査	4. 国民投票
問2	1588年に「刀狩令」を出して農民から武器を没収し、兵農分離を推し進めた人物が行った対外政策として、正しい説明はどれですか。 （2024年 福島県公立入試 類似）			
	1. 大陸にある明の征服を目指して、二度にわたり朝鮮半島へ大規模な軍勢を派遣した。	2. 仏教の新しい一派である真言宗を開き、高野山に金剛峯寺を建てて修行の場とした。	3. 商業の発展を図るために、関所を廃止し、市場での税を免除する「楽市・楽座」を実施した。	4. 朝廷から征夷大將軍に任命され、江戸に幕府を開いて全国の名を統制する仕組みを整えた。
問3	コートジボワールのように、カカオ豆などの特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存している経済構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。この経済構造が抱える課題として最も適切な説明はどれですか。 （2021年 福島県公立入試 類似）			
	1. 高度な技術力が必要なため、先進国との貿易摩擦が頻繁に発生しやすい。	2. 農産物の国際価格や天候によって、国の経済が不安定になりやすい。	3. 国内の工業化が進みすぎること、農村部の労働力が不足しやすい。	4. 特定の資源を加工して輸出するため、輸入原材料の高騰による影響を受けやすい。
問4	現代の民主政治において、多数決によって物事を決定する際に「少数意見の尊重」が重視される理由として、最も適切なものはどれですか。 （2022年 福島県公立入試 類似）			
	1. 少数派の意見を取り入れることで、最終的に全会一致で決定を下さなければならないルールがあるから。	2. 少数派が反対し続けた場合、多数決の結果には法的な強制力が認められなくなるから。	3. 多数派の意見が常に正しいとは限らず、少数意見の中に優れた内容が含まれている場合があるから。	4. 多数決を行う前には、必ず参加者全員が納得するまで議論を尽くすことが憲法で義務付けられているから。
問5	明治時代の近代国家建設に向けた動きについて、伊藤博文が行った活動として最も適切な説明を選びなさい。 （2023年 福島県公立入試 類似）			
	1. 地租改正や徴兵令といった大規模な改革を主導し、廃藩置県によって中央集権体制を完成させた。	2. 君主権の強いドイツ（プロイセン）の憲法体制を調査・研究し、内閣制度の創設や憲法草案の作成を主導した。	3. イギリス流の議院内閣制を理想として立憲改進黨を組織し、早稲田大学の前身となる学校を設立した。	4. 民権議院設立の建白書を提出し、士族授産や板垣退助らとともに自由民権運動を開始した。
問6	2020年の農産物輸出量において、アメリカ合衆国が第1位、ブラジルが第2位となっている品目はどれですか。アメリカ合衆国では中西部の「コーンベルト」と呼ばれる地域で、大規模な機械化農業によって生産されています。 （2023年 福島県公立入試 類似）			
	1. 大豆	2. 小麦	3. とうもろこし	4. コーヒー
問7	日本と中国の歴史的交流について述べた記述として、紀元1世紀に倭の奴国の王が金印を授かった時代、8世紀に僧の鑑真が来日した時代、13世紀に弘安の役が起きた時代の三つの時期における、中国の王朝名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 （2018年 福島県公立入試 類似）			
	1. 秦・宋・元	2. 漢・唐・元	3. 秦・唐・明	4. 漢・隋・宋
問8	国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）が主な支援対象とする「難民」の定義について、1951年に採択された「難民の地位に関する条約」に基づいた説明として最も適切なものはどれか。 （2023年 福島県公立入試 類似）			
	1. より高い賃金や良い生活水準を求めて、経済的な理由から自発的に他国へ移住した人	2. 人種、宗教、国籍、政治的意見などを理由に迫害を受けるおそれがあり、国外に逃れた人	3. 居住する国において、自らの意思で犯罪行為を行い、司法の手から逃れるために国外へ脱出した人	4. 大規模な地震や洪水などの自然災害が原因で、一時的に自国内の避難所に留まっている人
問9	地形図において、土地の起伏や標高を正しく読み取るための等高線のルールについて述べた文として、正しいものはどれですか。 （2020年 福島県公立入試 類似）			
	1. 河川は標高の低い場所から高い場所へと流れる性質があるため、河口に近いほど等高線の数値は大きくなる。	2. 2万5千分の1の地形図では、10メートルごとに引かれる細い実線を「計曲線」と呼び、標高を読み取る基準にする。	3. 等高線が標高の低い方（ふもとと側）に向かって凸状に曲がっている部分は、周囲より高い「尾根」を示している。	4. 等高線の間隔が広がっている場所ほど、その地形の傾斜は急であり、短距離で標高が大きく変化することを示している。
問10	室町時代から明治時代にかけての日本と海外の交流や外交に関する出来事について、古いものから順に正しく並んでいるものはどれですか。15世紀の勘合貿易、1543年の鉄砲伝来、16世紀末の豊臣秀吉による朝鮮派遣、1894年の日清戦争の4つの事象から考えなさい。 （2018年 福島県公立入試 類似）			
	1. 鉄砲の伝来 → 勘合貿易の開始 → 豊臣秀吉による朝鮮への出兵 → 甲午農民戦争をきっかけとした日清戦争	2. 勘合貿易の開始 → 鉄砲の伝来 → 豊臣秀吉による朝鮮への出兵 → 甲午農民戦争をきっかけとした日清戦争	3. 勘合貿易の開始 → 豊臣秀吉による朝鮮への出兵 → 鉄砲の伝来 → 甲午農民戦争をきっかけとした日清戦争	4. 勘合貿易の開始 → 鉄砲の伝来 → 甲午農民戦争をきっかけとした日清戦争 → 豊臣秀吉による朝鮮への出兵
問11	奈良時代の日本が、危険を冒してまで唐に「遣唐使」を派遣し続けた政治的な背景として、最も適切な理由はどれですか。 （2021年 福島県公立入試 類似）			
	1. キリスト教を国教として採用し、寺院の勢力を抑えるための新しい宗教政策を導入するため	2. 元（モンゴル帝国）の襲来に備え、大陸の軍事拠点と防衛同盟を結ぶため	3. 鎖国政策を維持するために、特定の貿易港でのみ交流を制限する交渉を行うため	4. 律令制度などの優れた仕組みを学び、天皇を中心とする中央集権的な国家体制を整えるため
問12	千葉県は、巨大な消費地である東京に近いという立地条件を活かし、野菜や花きを生産して高い産出額を上げ、鮮度が重視される作物を迅速に出荷しています。このような、都市の周辺で行われる農業の形態を何と呼びますか。 （2018年 福島県公立入試 類似）			
	1. 粗放的農業	2. 近郊農業	3. 促成栽培	4. 抑制栽培

答え合わせ・解説

問1	答え 3 国民審査	主権者である国民が、最高裁判所の裁判官を罷免するかどうかを直接判断する制度です。最高裁判所の裁判官が任命された後、初めて行われる衆議院議員総選挙の際に実施され、その後は10年を経過した後の衆議院議員総選挙の際に行われます。地方裁判所などの裁判官はこの制度の対象ではありません。
問2	答え 1 大陸にある明の征服を目指して、二度にわたり朝鮮半島へ大規模な軍勢を派遣した。	刀狩令を出した豊臣秀吉は、全国統一を成し遂げた後にさらなる領土拡大を狙い、中国（当時の明）の征服を計画しました。その通り道となる朝鮮半島に協力を求めましたが拒否されたため、文禄・慶長の役と呼ばれる二度の朝鮮出兵を行いました。他の選択肢にある「楽市・楽座」は織田信長、「征夷大將軍」は徳川家康、「真言宗」は空海に関連する事柄です。
問3	答え 2 農産物の国際価格や天候によって、国の経済が不安定になりやすい。	モノカルチャー経済は、特定の一次産品の輸出に頼っているため、その品物の国際価格の暴落や、天候不順による不作が起これと、国家の収入が激減するというリスクを抱えています。アフリカの多くの国々では、この状況を打破するために、産業の多角化や工業化が課題となっています。
問4	答え 3 多数派の意見が常に正しいとは限らず、少数意見の中に優れた内容が含まれている場合があるから。	民主政治の基本は、単に数で押し切ることではなく、議論を通じてより良い結論を導き出すことにあります。多数派の意見が誤っている可能性や、少数派の意見に重要な指摘が含まれている可能性があるため、十分に話し合いを行い、少数意見を可能な限り汲み取ることが、公正な意思決定には不可欠です。
問5	答え 2 君主権の強いドイツ（プロイセン）の憲法体制を調査・研究し、内閣制度の創設や憲法草案の作成を主導した。	岩倉使節団での経験を経て、日本の近代化には憲法の制定が不可欠であると考え、再び渡欧してベルリン大学などで憲法を学びました。帰国後、天皇を中心とする強力な統治権を認めるドイツ流の憲法草案を作成し、初代内閣総理大臣として近代的な行政組織を整えました。
問6	答え 3 とうもろこし	アメリカ合衆国は適度な降水がある中西部を中心に、飼料用やバイオ燃料用としても需要の高いとうもろこしを大量に生産し、世界最大の輸出量を維持しています。ブラジルも近年、大規模な経営によって輸出量を増やし、世界第2位の規模となっています。
問7	答え 2 漢・唐・元	紀元57年に倭の奴国王が光武帝から金印を授かったのは「漢（後漢）」の時代です。その後、奈良時代の754年に鑑真が苦難の末に來日したのは、日本が遣唐使を派遣していた「唐」の時代にあたります。そして、1281年に九州北部で弘安の役が起きたのは、モンゴル帝国が国号を改めた「元」による侵攻によるものです。秦や明は、これらの出来事が起きた時期とは重なりません。
問8	答え 2 人種、宗教、国籍、政治的意見などを理由に迫害を受けるおそれがあり、国外に逃れた人	難民条約では、生命の危険や自由の侵害といった「迫害」を受けるおそれがあることが難民として認められる重要な要件となっています。単なる経済的な理由（経済移民）や、自国内での移動（国内避難民）とは区別される点が特徴です。国際社会において人権を守るという視点から、UNHCRはこの定義に基づいた保護活動を展開しています。
問9	答え 3 等高線が標高の低い方（ふもと側）に向かって凸状に曲がっている部分は、周囲より高い「尾根」を示している。	等高線が標高の低い方へ突き出している部分は「尾根」と呼ばれ、山頂から続く高い連なりを表します。逆に、標高の高い方へ食い込むように曲がっている部分は「谷」を示します。等高線の間隔が広いのは傾斜が緩やかであることを意味し、2万5千分の1の地形図において10メートルごとに引かれる細い線は「主曲線」と呼ばれます（計曲線は50メートルごとの太い線です）。また、河川は高いところから低いところへ流れます。
問10	答え 2 勘合貿易の開始 → 鉄砲の伝来 → 豊臣秀吉による朝鮮への出兵 → 甲午農民戦争をきっかけとした日清戦争	足利義満による勘合貿易（日明貿易）は1404年に本格化しました。その後、戦国時代の1543年に種子島へ鉄砲が伝来し、天下を統一した豊臣秀吉が1592年・1597年の二度にわたり朝鮮へ出兵しました。幕末を経て明治時代に入ると、朝鮮半島での甲午農民戦争を契機に出兵した日本と清（中国）の間で、1894年に日清戦争が勃発しました。
問11	答え 4 律令制度などの優れた仕組みを学び、天皇を中心とする中央集権的な国家体制を整えるため	当時の日本は、唐の優れた法律（律令）や官僚制度、仏教による国家鎮護の思想を導入することで、天皇を頂点とした法に基づく国家づくりを急いでいました。遣唐使は単なる貿易のためだけでなく、先進的な国家運営のノウハウを吸収するという重要な外交的役割を担っていました。
問12	答え 2 近郊農業	千葉県のように大都市の周辺に位置する地域では、消費地までの距離が近いことを活かして、収穫から短時間で届ける必要がある野菜や花きを栽培する「近郊農業」が発達しています。輸送費が抑えられるほか、消費者のニーズを素早く生産に反映できるという利点があります。